

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業理念

テクノロジーをもって人と社会に豊かさと快適さを提供し、持続可能な社会の実現に貢献する

2 中長期の経営戦略

1. ソリューションズ事業

スペシャリティ、エレクトロニクス、電池等の成長領域で積極投資。デジタル活用で技術開発・人材育成を促進し高機能素材の事業化を加速

3. GX戦略

プロセス改良や再エネ導入でGHG排出量削減。電池周辺材料、水素関連材料、CO2削減材料等の環境貢献製品売上を拡大

2. マテリアルズ事業

設備の最適化で生産性向上。世界の成長市場での拡販やアライアンスにより収益力を強化

4. 人材戦略

適切な配置、次世代リーダー育成、学習プログラム、キャリア申告制度で個々の能力を最大限引き出す

3 対処すべき課題

① 化学業界の経営環境

- ・インフレ等によるコスト増加への対応
- ・国内需要の低迷への対処
- ・アジア中心の需給軟化と製品市況悪化への対応

② 事業ポートフォリオ変革

- ・ソリューションズ事業へのリソース積極投入
- ・成長領域での事業拡大と市場参入推進
- ・マテリアルズ事業の生産体制再編

③ デジタル・組織変革

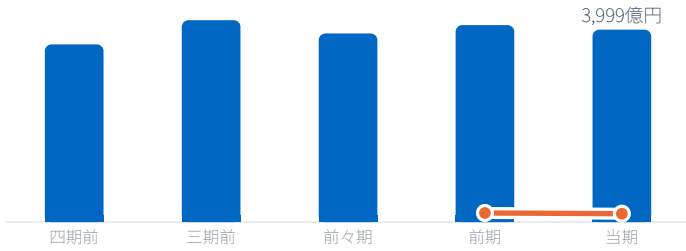
- ・デジタル活用による技術開発促進
- ・スマートファクトリー・スマートラボ化の推進
- ・次世代リーダー育成と人材配置最適化

面接で使えるポイント

- ・2030年向け長期ビジョンで『事業・環境・組織の3つの変革』を掲げ、社会課題解決と持続的成長を実現する企業
- ・スペシャリティ、エレクトロニクス、電池等の成長領域に積極投資し、デジタル活用で高機能素材の事業化を加速
- ・GHG排出量削減と環境貢献製品売上拡大で、持続可能な社会実現に貢献する化学メーカー

証券コード 4114

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
3,999億円営業利益率
4.4%財務健康度
52点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 66.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収
859万円

化学内 24位/204社

平均年齢
39.4歳

化学内 179位/204社

平均勤続
16.6年

化学内 81位/204社

女性管理職
7.0%

化学内 78位/173社

男性育休
98.1%

化学内 47位/154社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 日本触媒、ルナール®SE-S-01がJBPA生分解性プラ、

